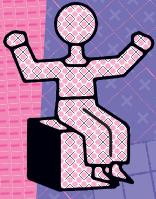


その始まりの一步! サポートします。

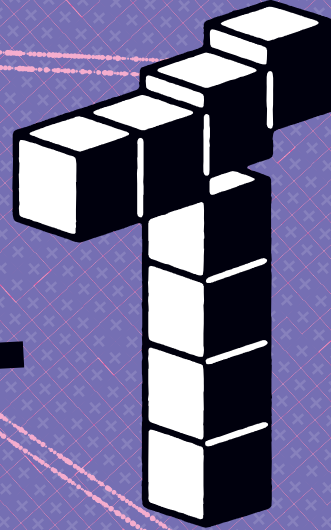
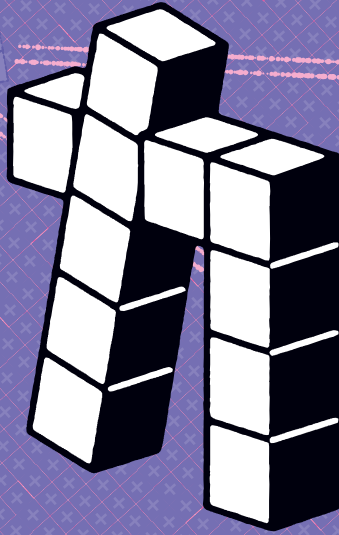
KAAT

KANAGAWA ARTS THEATRE



KAAT 神奈川芸術劇場 カイハツ

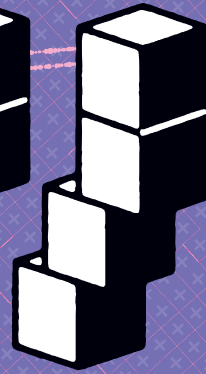
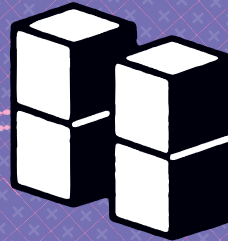
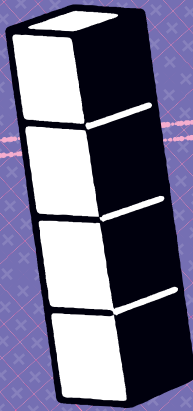
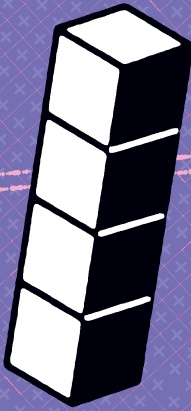
新しい人と
出会いたい、



脳内で思っていることを
誰かと試してみたい、
など

2026年度 企画・人材カイハツ 参加者募集

みなさまの
ご応募、
お待ちしております!!



アーティストのみなさまの
アイデアの種を
「カイハツ」していく企画です。

KAAT神奈川芸術劇場では、2025年度に続き、
2026年度も「カイハツ企画・人材カイハツ」の
参加アーティストを募集します。



「カイハツ」とは…

KAATが2021年度より取り組んでいるプロジェクトです。劇場が常に考える場、豊かな発想を生み出す場となることを目指し、アーティストとともにクリエイションのアイデアをカイハツしていきます。新たな表現の実験、ジャンルを横断したアーティストの交流、様々な情報の収集など、以下のようなカイハツ活動を軸にして、創造活動の核を育てていくことを目指します。

企画・人材カイハツ

アーティストがその構想を試み、新たな出会いをもつ場として、上演を最終目的としない自由かつ実験的なクリエイション活動を行うことができる機会と空間を設けます。アーティストにとってはアイデアの種を試育てる機会となり、劇場にとっては、新しい才能と出会うきっかけとなります。

戯曲カイハツ

国内外の戯曲発掘および情報収集、海外戯曲の翻訳等を行い、時にリーディング試演を交えながら、作品への理解・戯曲へのリテラシーを深め、豊かな発想の土壌を育てていきます。

創作プロセスカイハツ

じっくり時間をかけて作品をクリエイションしていく新しい創造形態を模索します。戯曲・楽曲製作、ワークショップ、トライアウト公演などを実施。稽古場と上演会場をもつ劇場の強みを生かし、数年間かけて作品を熟成させる創作過程を充実させ、豊かな成果を生み出します。

2025年度 企画者の感想

多くの発見と新しい表現が見つかった5日間

「子連れOK! 新しい表現を探す旅」

「作品を作る前段階の自由なWS」に予算を割くというのは、やりたくてもなかなかできることではありません。カイハツのお陰で、私の頭の中にだけあった作品の核となる部分に、一緒にやってみたかった俳優さんやスタッフさんと丸々5日間もの時間をかけて向き合い、トライすることができました。多くの発見と新しい表現が見つかり本当に有り難い時間でした。

パシヨナリーアパシヨナリーア 町田マリー

可能性を拓ける実験の場

「上演そのものを問題化する
戯曲を起点に、
創作と権力の関係を再考する」

成果至上主義の日本の演劇環境において、実験を行える場は滅多にない。カイハツはその希少な機会のひとつであり、演劇を自由に、純粋に、真剣に遊ぶことができた。演劇の創造過程そのものを検証することができる、贅沢で芳醇な場である。翻訳者としても、建設的な遊びができたことは唯一無二の経験になった。

關 智子

なんでも試せる楽しい時間!

「振付として見る、
西洋芸術音楽のプレイヤーたち」

広いアトリエで、5日間、どんな人とも、どんなことでも、なんでも試せる。アーティストにとってこんなに楽しい時間はありません。KAATのコーディネーターによる手厚いサポートのもと、本当に充実したクリエイションができるチャンスです。じゃんじゃんどしどし、応募してください。

加藤綾子

芸術監督より

頭の中にある舞台芸術のアイデアを、実際に試してみたい。そんなアーティストのみなさまのトライアルをサポートするのが、この「企画・人材カイハツ」です。どんなことを、どうして、どうやって試したいのかを教えてください。限りはありますが、KAAT神奈川芸術劇場が「人」「場所」「費用」をサポートします。2025年度より公募がスタートし、カイハツはアーティストのみなさまに大きく開かれました。ご応募くださったアーティストのみなさまのその創作熱と豊かな探求は、劇場にとっても益々カイハツの輪を広げていきたいという意気込みに繋がっております。今回も多彩なご応募をお待ちしております。KAAT神奈川芸術劇場を創造の場として活用していただき、みなさまの芸術活動が一層闊達になることを願っております。もやっと浮かんではいたものの、まだ行き場のなかったアイデアをとにかくもう一度考えて、言葉にしてみる。それだけでも大きな一歩になるかもしれません。あなたのご応募をスタッフ一同劇場でお待ちしております。

KAAT神奈川芸術劇場芸術監督 長塚圭史

募集要項

対象者

- 舞台芸術分野において活動実績のある個人・団体(以降、「企画者」という)
- 以下の「参加条件」を満たしていること

参加条件

- 舞台芸術に関する自由な表現の実験を目的とした企画であること
※上演が最終目的である必要はありません
- KAAT内の稽古場(アトリエ)で実施が可能であること
- [実施期間(a~e)]のいずれかのうち、原則として、正味5日間で行えること
- 採択後は、企画者と劇場担当者が適宜、確認、相談のうえ、企画内容及び参加者を決定、進行すること

提出資料

- 指定の様式
(劇場HPよりダウンロードしてください)
- 企画書(追加したい場合のみ、A4サイズ2ページまで、様式自由)

※企画内容の他に、参加者や人数(予定)など現時点で考えうる具体的な内容を記載すること
※企画者のプロフィール、過去の活動記録など(映像資料はYouTubeなど動画共有サービスにアップロードの上、URLを提出すること。5分程度)

劇場のサポート体制

- KAAT内稽古場(アトリエ)の提供
原則:5日間、11時~18時(1時間の休憩含)
- 企画内容や参加者に関する相談、アドバイス
- 企画・運営費の提供
55,000円(税込)
- 参加費の提供
1日13,200円/人(税・交通費込)
※企画予算には上限があります

採択件数

- 2026年度は3企画を予定

選考方法

- 提出された資料を基に、本事業の企画意図に沿って総合的に選考します
※選考過程においてヒアリングを行う可能性があります

留意事項

- 提出された資料は返却いたしません
- 審査の内容及び結果に関する質問はお受けできません

実施期間

下記のうち1期間(第3希望まで提出可能)

a	2026年 4月24日(金)~30日(木)
b	5月11日(月)~17日(日)
c	5月18日(月)~24日(日)
d	6月1日(月)~7日(日)
e	11月16日(月)~22日(日)

申込締切

2026年1月9日(金) 23:59

選考・結果通知

2026年2月下旬予定

応募方法

指定の様式に必要事項をご記入のうえ、
応募フォームよりお申し込みください



https://www.kaat.jp/d/news_detail/2902